

以下、本文-----

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

「悪性胆道狭窄に対して経皮的 expandable metallic stent (EMS) 挿入の有用性」に関する研究

1. 研究の対象

2016年4月1日 から 2022年8月31日 までの間に、当院で悪性胆道狭窄に対して経皮的 expandable metallic stent (EMS) 挿入を受けられた方

2. 研究目的・方法

目的

下記の試料・診療情報等を利用し、悪性胆道狭窄に対して経皮的 expandable metallic stent (EMS) 挿入を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに合併症や開存期間を調べます。

方法

この研究に使用する情報として、診療情報から項目3に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 試料：該当なし
- ・ 診療情報：性別、年齢、診断名、挿入ルート（経皮経肝胆管ドレナージ（PTBD）・経皮経肝胆嚢ドレナージ（PTGBD））、挿入可否、合併症

4. 情報の提供先・提供方法

上記の試料・診療情報等は研究責任者が使用いたします。他者・他院への提供はございません。

5. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

6. お問い合わせ先

東海大学医学部付属八王子病院 （電話：代表 042-639-1111 内線：5652）
研究責任者/問い合わせ担当者 外科学系消化器外科 和泉 秀樹

-----以上